

保健師ジャーナル 第69巻 総目次

2013年(1—12号)

(表示は、題名：著者名，号数，開始ページ数)

特集

[1月号] プロとして成長するための振り返り

- ・「振り返り」と「前提」への気づき—プロとして成長するために：宮崎紀枝／三井洋子，**1**，8.
- ・JNAモデル事業での気づきと保健師への影響：北岡公美，**1**，16.
- ・ナラティブを活用した自己の振り返り—保健師としての「わたし」を知る：宮島綾，**1**，22.
- ・人との交流で見えてきた保健師としての自分：後藤佳苗，**1**，27.

[2月号] 地区診断から始まる，見える保健師活動

- ・地区診断から始まる保健師の地区活動：中板育美，**2**，96.
- ・「地区診断」において「健康格差の縮小」を考える：尾島俊之，**2**，104.
- ・島根県における「働き盛りの健康づくり対策」—労働関係機関，検診機関，市町が協同で実施した地区診断から：藤谷明子，**2**，110.
- ・取り組みやすいデータの提供と研修で市町を支援—静岡県取り組みから：土屋厚子／稲葉やす子／佐藤圭子，**2**，117.
- ・掛川市ふくしあの挑戦—地域の問題をとらえて多職種で対応する：岩附美恵子／平川歩／桑高裕子／松下きみ子，**2**，122.

[3月号] 虐待対応も地域づくりの視点で—高齢者虐待・障害者虐待への対応を中心に

- ・「虐待」対応はなぜ必要か—権利擁護の視点から：池田直樹，**3**，176.
- ・虐待対応に必要な保健師の地域づくり：岸恵美子，**3**，180.
- ・障害者虐待防止法により何が変わるか：野沢和弘，**3**，186.
- ・高齢者虐待への的確で迅速な対応のために—あんしんすこやかセンター等を活用した世田谷区の取り組み：湊田景子，**3**，191.

- ・地域ぐるみの支え合い活動で虐待を防ぐ—一行田市の「包括的虐待防止」の取り組み：野村政子，**3**，196.

[4月号] 住民の底力(ソーシャル・キャピタル)を支援する

- ・公衆衛生における地域の力(ソーシャル・キャピタル)の醸成支援：近藤克則，**4**，252.
- ・行政と市民活動との協働を基盤としたソーシャル・キャピタルの醸成：平野かよ子，**4**，260.
- ・住民組織支援の中で保健師の果たす役割—岡山市におけるソーシャル・キャピタルの醸成：高木由里，**4**，268.
- ・住民の底力で健康づくり計画を策定—市町村合併を乗り越えた益田市の取り組み：齋藤輝実，**4**，275.
- ・住民参加による健康づくり—河北町の「健康づくりいきいきサロン事業」：佐藤美由紀／服部春子／菅藤美紀／増川厚子／松浦由美子／伊藤千春，**4**，281.
- ・ソーシャル・キャピタルの醸成・活用と保健所：藤内修二／森脇俊／牧野由美子／笹井康典，**4**，286.

[5月号] こうすれば伝わる！—サービスとしての「説明」

- ・「説明力」を高めたい—説明サービスの心理学：島田英昭，**5**，340.
- ・「知りたい」を聴く技術：鈴木俊太郎，**5**，345.
- ・わかりやすい文章を書くには：井関龍太，**5**，351.
- ・わかりやすく，心に残るビジュアル表現のために：荷方邦夫，**5**，356.
- ・モチベーションを高めて行動につなげてもらうために—自己調整学習の心理学理論にもとづいて：伊藤崇達，**5**，361.
- ・説明上手を育てる—一文章作成力をつけるピア・レスポンス：冨永敦子，**5**，366.

[6月号] 啓発活動や健康教室にも役立つ一熱中症対策 2013

- ・まずは熱中症を理解する一どのようにかかるのか、なぜ危険なのか、どう対処すればよいか：榎村洋次郎／有賀徹，**6**，422。
- ・とくに気をつけたい高齢者の熱中症：岩田充永，**6**，427。
- ・職場における熱中症対策をどうする？：澤田晋一，**6**，430。
- ・厚生労働省における熱中症対策と保健師への期待：山本あや，**6**，439。
- ・節電対策とコラボして進めた熱中症対策—三条市の取り組み：長谷川佳美，**6**，444。

[7月号] 「地域における保健師の保健活動に関する指針」見直しのポイント

- ・「地域における保健師の保健活動に関する指針」のポイント：尾田進，**7**，496。
- ・改訂された活動指針をどう活かすか：中板育美，**7**，504。
- ・新しい保健師の活動指針と大学教育—キーワードで読み解く保健師基礎教育との接点：鳩野洋子，**7**，510。
- ・保健活動の「理念」と「現実」の乖離—現場の公衆衛生医師の立場で検討会に参加して：田上豊資，**7**，515。
- ・新たな活動指針を受けて考えること：青柳玲子，**7**，520。

[8月号] 新たな難病対策を求めて

- ・難病対策の改革の方向性について：西嶋康浩，**8**，584。
- ・難病医療の抱える諸課題と今後—保健所の立場から：牧野由美子，**8**，589。
- ・現場で求められる今後の相談・支援のあり方—群馬県難病相談支援センターの経験から：川尻洋美，**8**，595。
- ・保健所と市町が連携して取り組む島根県の難病対策：小塚瑞枝，**8**，600。
- ・会津地域における難病患者支援—安心して療養生活を送るために必要な体制とは：吉村まゆみ，**8**，605。
- ・よりよい難病対策を求めて—患者の立場から保健師に期待するもの：伊藤たてお，**8**，611。

[9月号] 過渡期にある保健師教育

- ・新人を受け入れる側からみた現在の保健師教育—現場が求める保健師教育への期待：鎌田久美子，**9**，676。

- ・多様な保健師教育の現状と今後の方向性：村嶋幸代，**9**，681。
- ・教育側からみた保健師選択制への期待と課題：岸恵美子，**9**，685。
- ・ミニマム・リクワイアメンツを教育の指針に：岡本玲子／佐伯和子／今井睦子／山口忍／鈴木知代／横山美江／西嶋真理子／洲崎好香，**9**，692。
- ・保健師国家試験出題基準の改定のねらい：佐伯和子，**9**，698。

[10月号] 母子保健のバージョンアップ

- ・これからの母子保健と保健師—自分たちの活動を考えるチャンスに：長谷川真子，**10**，762。
- ・母子保健活動の未来を考える—保健所母子保健活動に関する調査事業から見えてきたもの：澁谷いづみ，**10**，766。
- ・出雲市における産後うつ予防・支援の取り組み—地域・関係機関・行政が協働力を高めて活動を展開：錦織紀子，**10**，773。
- ・地域医療連携は地域づくりと人づくり—富山県魚津市（新川医療圏）における周産期医療連携ネットワーク：村崎ひとみ／吉田智子，**10**，781。
- ・在宅療養児支援のための医療・保健・福祉の連携—京都府山城北保健所におけるNICUからのハイリスク児退院支援を中心に：小嶋操，**10**，788。
- ・HTLV-I 母子感染対策事業における保健師の役割—長崎県における取り組みを中心に：増崎英明，**10**，795。

[11月号] わがまちの認知症対策

- ・認知症施策の今後の方向性と保健師への期待—地域の健康課題として認知症施策を見直そう：吉田知可，**11**，866。
- ・地域における認知症の早期診断から看取りまで—かかりつけ医の実践から：大澤誠，**11**，873。
- ・地域のニーズを把握し真に必要な事業につなげる—摂津市の認知症への取り組み：ト部裕美，**11**，879。
- ・市町村保健師によるまちづくりの実践から—南足柄市の認知症地域支援事業と成果：鳥居貴子，**11**，886。
- ・新宿区における認知症対策の展開—地域型高齢者総合相談センターとの協働による取り組み：高藤光子，**11**，892。

[12月号] 発達障害児支援の「みる」「つなぐ」「動かす」

- ・発達障害児者支援における「みる」「つなぐ」「動

かす」―仙台市における取り組みから学んだこと：佐藤幸子／末永カツ子／鈴木昌子／菅原恵理子，**12**，962.

- ・発達障害の診断・治療・支援に関する最新知見：井上菜穂／井上雅彦，**12**，970.
- ・市町村にみる発達障害児の支援体制について―「健やか親子21」の取り組みから：山縣然太郎，**12**，974.
- ・発達障害者への支援に関する国のさまざまな施策と事業：日詰正文，**12**，978.
- ・子ども未来センターと連携した発達支援相談の取り組み―犬山市における支援事業：額額由美子，**12**，985.
- ・山梨市における「2歳児健診」の取り組み―育児支援の枠組みで行う発達障害の早期把握・早期支援：宮本佳代子，**12**，991.
- ・発達障害児支援のための地域ネットワーク構築事業―東京都多摩立川保健所の取り組み：寺山奈見／日高美那穂／藤本ひとみ／中山順子／中村美奈子／工藤恵子，**12**，998.

PHOTO/PICK UP

PHOTO

- ・保健師の国際的ネットワーク設立に向けて―日本看護協会主催「国際保健師ネットワークプレカンファレンス」開催，**1**，1.
- ・「希望がみえるまち」「誰もが住みたくなるまち」をめざして―掛川市の地域医療を支える「ふくしあ」の取り組み，**2**，89.
- ・虐待・孤立死を防止する，地域支え合いの仕組みづくり―市民と行政が共に考えて行動する行田市の取り組み，**3**，169.
- ・「第1回 日本公衆衛生看護学会学術集会」開催保健師の，保健師による，保健師のための学会／第1回 日本公衆衛生看護学会学術集会を終えて：佐伯和子，**4**，245.
- ・明石発凶楽しさが健康づくりの秘訣―健康ソムリエと一緒に「元気なまち あかし」をめざして，**5**，333.
- ・公衆衛生看護の社会的使命を遂行できる行政組織構造への再構築に向けて―第22回地域保健・医療・福祉活動研究会を開催して：橋本真紀，**6**，415.
- ・ひざ痛対策事業でロコモ予防―「ひざひざワックン体操」を住民のものにするために―横浜市鶴見区の長期的戦略効果検証からネットワーク構築まで，**7**，489.
- ・タイにおけるヘルスボランティアの活動―コンケ

ン地方の地域保健活動を視察して，**8**，577.

- ・ロコモ予防をキーワードに―三重県名張市の取り組み，**9**，669.
- ・「第1回 全国男性保健師のつどい」開催―男性保健師の，男性保健師による，全保健師のための集い，**10**，755.
- ・元気な社員は地域の宝―「職場の元気力upプログラム」―世田谷区と中小企業の生活習慣病対策，**11**，859.
- ・公衆衛生看護の国際的連携に向けて―第3回国際公衆衛生看護会議がアイルランド・ゴールウェイで開催：村中峯子，**12**，955.

PICK UP

- ・国際保健師ネットワークの意義と今後の課題：村中峯子／服部めぐみ／南平直宏／中板育美，**1**，34.
- ・国際保健師ネットワーク Pre Conference 東日本大震災被災地視察報告：村中峯子／服部めぐみ／中板育美，**1**，41.
- ・健康ソムリエと協働で市民に届く健康づくり―明石市における市民とともに健康づくりに取り組む保健師の役割：秋末珠実，**5**，372.
- ・ひざ痛予防体操，その名も「ひざひざワックン体操」―横浜市鶴見区の取り組み：高橋勇太，**7**，522.
- ・キーワードは「連続性」―Health Promoting Hospital を基盤にしたタイ・コンケン地方の保健医療システム：永田智子／成瀬昂／鈴木美穂／阪井万裕／柳瀬裕貴／小暮かおり，**8**，620.
- ・地域づくりは健康づくり―「ロコモ予防」を切り口に広がる三重県名張市の取り組み：柴垣維乃，**9**，706.
- ・沖縄県における男性保健師の活動と歴史：牧内忍，**10**，802.
- ・地域保健と産業保健の連携による，中小企業に向けた生活習慣病対策の実践―世田谷区の取り組み：虎谷彰子，**11**，902.
- ・国際的な保健師ネットワーク構築の意義―日本看護協会の取り組み：村中峯子／中板育美，**12**，1004.

特別記事・FOCUS・TOPICS

特別記事

- ・【対談】駐在保健婦の歴史に学ぶ―『駐在保健婦の時代1942-1997』をめぐる：久常節子／木村哲也，**1**，44.
- ・精神保健福祉法第24条通報対応の現状と課題：

前野有佳里／鳩野洋子，**3**，209.

- ・【日常生活圏域ニーズ調査を活用した地域公衆衛生活動の推進①】—解析手法の概要：松田晋哉，**7**，530.
- ・【日常生活圏域ニーズ調査を活用した地域公衆衛生活動の推進②】—土佐市における介護予防事業推進への活用：江溯聡／北村千香／矢野朋代／西村真木，**7**，540.

FOCUS

- ・学齢期の心の健康に保健師が関わることの意義—学校と保健所保健師の連携協働：荒井栄子／飯田恵美子／井上治美／澤登智子／杉田玲子／本橋千恵美／古場明美／櫻田淳，**8**，626.
- ・小さく生まれた子どもたちへの支援—京都府南丹保健所のリトルエンジェル養育支援モデル事業：川南明日香／上田直美／山下美佳／細野幸代／豊島博子／全有耳／木村恵美子，**11**，912.

TOPICS

- ・九州北部豪雨災害における保健活動：田中忍／坂田郁子／藤木弥生／井手喜久子／木村みどり／古賀且子／岡島祐子／熊本サチ子，**1**，52.
- ・感染症対策の基本と応用が身につく—『アウトブレイクの危機管理』第2版が完成：尾崎米厚，**1**，69.
- ・【インタビュー】福島県における施設入居高齢者の避難に伴う「超過死亡」の実態について—原発事故による避難に伴う健康への影響：安村誠司，**3**，204.
- ・【座談会】健康づくりに必要な「社会環境の改善」「健康格差の縮小」にどう取り組むか—新連載「事例集：新しい健康日本21へのヒント」の開始を前に：尾島俊之／近藤克則／米澤純子，**4**，304.
- ・地域に暮らす在日中国人の母親の育児と必要な支援：川崎千恵，**10**，808.

研究・調査報告・活動報告・資料

研究

- ・重症心身障害児・者のきょうだい体験—ライフストーリーの語りから：笠井聡子，**6**，454.

調査報告

- ・地域における初妊婦の育児中の母親との交流における体験：渡邊奈津子／田口（袴田）理恵／真子春菜／糸井和佳／河原智江／臺有桂／今松友紀／田

高悦子，**1**，60.

- ・保健師の分散配置を越えた連携の必要性和統括的な立場の保健師の役割：松本亜由美／川名部美代子／山口ふじ子／藤生智子／清水裕子／中村栄子／村田章子／柏熊光子／宮崎美砂子，**2**，130.
- ・母親のしつけの認識に関する研究：細井智子／後閑容子／石原多佳子，**5**，378.
- ・「憩いのサロン」参加者の健康情報源と情報の授受—サロンは情報の授受の場になっているか？：大浦智子／竹田徳則／近藤克則／木村大介／今井あい子，**9**，712.
- ・地域における生後3～4か月の第1子を育児中の母親の初妊婦との交流における体験：真子春菜／田口（袴田）理恵／小林（渡邊）奈津子／秋葉理江／河原智江／糸井和佳／今松有紀／臺有桂／田高悦子，**10**，814.
- ・施設オリジナル特定保健指導プログラムの介入効果の検討：吉原素子／佐野真弓／蛭川あかり／網島仁美／勝木美佐子，**11**，918.

活動報告

- ・大学教員と協働した新任保健師教育の試み：柿本妙子／三橋美和／田中小百合／植村小夜子／堀井節子／神原恵，**2**，139.
- ・「ヘルスプロモーションの5つの戦略」をもとに実施した企業におけるラジオ体操の取り組み：入谷智子，**8**，634.
- ・体育系大学との連携協働による高齢者介護予防教室の展開—大阪府忠岡町における「お元気いきいき教室」の取り組み：竹内亮／曾根裕二／横井光治／岩佐由美／行貞伸二，**12**，1010.

資料

- ・東日本大震災・福島第一原子力発電所事故による母子の不安に対する保健師活動—被災地以外の市町村に焦点をあてて：藺森礼／小林千浩／佐々木実季／佐藤瑞穂／中原麻惟／山口佳子，**3**，216.
- ・カタログ化された運動継続ロールモデル集を活用した保健指導：村松照美，**4**，296.

連載

町で暮らし人と出会う：森まゆみ

- (25) 漱石・鷗外の衛生状態，**1**，78.
- (26) ソーラー発電システムの希望と問題，**2**，158.
- (27) 自分で考える子ども，**3**，234.
- (28) 全国の温泉町，**4**，322.
- (29) ニュータウンをどうする？，**5**，404.
- (30) 仮設住宅から復興住宅へ，**6**，480.

- (31)「ふつう」とはどういうこと？, **7**, 564.
- (32)ウガンダの茅葺き屋根, **8**, 658.
- (33)石見銀山群言堂のめざすもの, **9**, 744.
- (34)90の伯母さん, 万歳., **10**, 848.
- (35)聞き書きのすすめ, **11**, 944.
- (36)すみれ派宣言ー縮小社会をめざして, **12**, 1044.

「育児幸福感」を高める 母親支援の新しい形：清水嘉子

- (10)母親の育児幸福感への社会・文化の影響ー中国における母親との違いから, **1**, 70.
- (11)育児支援に「育児幸福感」の視点を取り入れるためのアドバイス, **2**, 146.
- (12)母親の育児幸福感を高めるための発展的取り組み, **3**, 224.

『保健婦雑誌』に見る戦後史：木村哲也

- (10)「迷信」「新興宗教」と向き合う, **1**, 76.
- (11)公害病の戦後史, **2**, 152.
- (12)マイノリティに寄り添う, **3**, 232.

姫井先生と考える 健康に生き抜くためのヒント：姫井昭男

- (1)ストレスを知るーまずは自分自身の健康を, **4**, 316.
- (2)健康への関心を高めるー鉄は熱いうちに打て, **5**, 398.
- (3)休日の過ごし方と健康ー規則正しい食事と睡眠, そして趣味を楽しむ, **6**, 472.
- (4)仕事で人生を不幸にしないためにー仕事とうまくつき合うには, **7**, 558.
- (5)「八月病」とは？ー「こんなはずではなかった」症候群, **8**, 652.
- (6)健康管理としての時間管理ーいつでもどこでも仕事ができるのはメリットか？, **9**, 738.
- (7)高齢者雇用時代の健康管理ーその1 雇用によるメリットと必要な配慮, **10**, 842.
- (8)高齢者雇用時代の健康管理ーその2 高齢労働者の就労意欲を確かめる, **11**, 938.
- (9)産業医との関係ー業務を円滑にするためのアプローチとは？, **12**, 1038.

「困りごと」から考える 地域づくり型保健活動の考え方と進め方：岩永俊博

- (1)地域づくり型保健活動とはーいま, 活動の進め方に困っていませんか？, **4**, 312.
- (2)ワークショップの進め方, **5**, 394.
- (3)「参加型目的描写法によるワークショップ」と

は？, **6**, 468.

- (4)健康づくり推進員の養成ーワークショップに入る前に, **7**, 554.
- (5)推進員との話し合い, **8**, 648.
- (6)目的実現のための計画づくり, **9**, 734.
- (7)目的を階層的にとらえるー真に活用される「計画」をつくろう, **10**, 836.
- (8)計画づくりの進め方ー策定委員会と作業部会, **11**, 934.
- (9)ワークショップで取り上げる「課題」, **12**, 1032.

「事例集」新しい健康日本21へのヒント

- (1)楽しく・無理なく・介護予防ー地域と協働で進める「憩いのサロン」：小林美紀／近藤克則, **5**, 386.
- (2)高齢者の社会参加で医療費低減ー徳島県上勝町のケース：稲葉陽二, **6**, 462.
- (3)地域ぐるみの認知症支援体制を構築するー長浜市の認知症キャラバンメイトによる学校での啓発活動：若林佳子／藤原佳典, **7**, 546.
- (4)食育はまちづくりー小山町「レッツ5食育プラン」の計画づくりから評価までの視点：米山民恵／稲葉陽二, **8**, 638.
- (5)保健所と市町村が協働で推進する圏域健康増進計画「健康日高21」ー和歌山県御坊保健医療圏における13年間の取り組み：野尻孝子／山本紀美代／尾島俊之, **9**, 720.
- (6)保健補導員と協働で進める健康づくりーソーシャルキャピタルの高い地域づくりへ：浅野章子／稲葉陽二, **10**, 830.
- (7)大口町「健康クラブ笑顔21」9年間の地道な歩みーNPO団体として自立した活動を実現：松井昌子／永津久美子／田北美里／川崎陽子／吉山晃代／春日井幾子／鈴木美帆／近藤美保／若杉里実／尾島俊之, **11**, 928.
- (8)住みなれた地域における介護予防の拠点づくりー島根県大田市の「会食」を通じたまちづくり：森井琢磨／近藤克則, **12**, 1026.

ナカイタ発 保健師へのつぶやき：中板育美

- (1)拝啓, フレッシュ保健師様, **7**, 553.
- (2)メルボルンでの第25回ICN大会に参加して, **8**, 647.
- (3)非器質性発育障害と母子保健活動, **9**, 727.
- (4)地区担当制と業務担当制の「糸」で織りなす布, **10**, 823.
- (5)マネジメントとリーダーシップ, **11**, 911.
- (6)アイルランド旅行記ー保健師ネットワーク,

12, 1019.

Cから始めるPDCA実践法 特定健診・保健指導の「第2期」に向けて：今井博久／中尾裕之

- (1)「標準的な健診・保健指導プログラム【改訂版】」のポイント, **9**, 728.
(2)C分析における基礎的な事項, **10**, 824.
(3)C分析からA検討の実践例—A(改善策)が見えてくるようなC分析を, **11**, 922.
(4)A(改善策)をP(計画)に落とし込むポイント, **12**, 1020.

ニュースウォーク：白井正夫

- (178)終末期医療の“今日性” — “終の信託”の重き問われ, **1**, 80.
(179)「准看護師問題」の今日的視点—養成停止論議再燃を前に, **2**, 160.
(180)これも「医療イノベーション」です—底辺ささえる「がん登録」整備へ, **3**, 236.
(181)「困った」時では遅すぎる—認知症ケア5か年計画, **4**, 324.
(182)「医療復活」は帰還の必須条件—原発事故「避難区域見直し」で住民, **5**, 406.
(183)「患者の権利」, 静かな立法議論—医師と患者の対立理念解消できれば, **6**, 482.
(184)国保運営, 都道府県移管へ前進—「格差解消」というモチベーション, **7**, 566.
(185)手帳という手法—幻の「女性手帳」と「母子健康手帳」の違い, **8**, 660.
(186)「認知症高齢者462万人」の驚き—介護, 医療施策の見直しにも波及, **9**, 746.
(187)介護保険制度は変質しないか—「要支援」分離への流れ, **10**, 850.
(188)原発汚染水は第二次緊急事態—国を前面に引き出した“福島&国際”, **11**, 946.
(189)特養, 50年目の試練—「区域外開設」「入所基準厳格化」へ, **12**, 1046.

研究室からのメッセージ

- (96)名寄市立大学保健福祉学部看護学科地域看護分野：播本雅津子／鉢呂美幸／水野芳子, **1**, 87.
(97)日本赤十字看護大学看護学部地域看護学領域：福井小紀子／澤井美奈子／藤田淳子／乙黒千鶴／加藤めぐみ／藤川あや／川野英子／石川孝子／岩原由香, **2**, 167.
(98)畿央大学健康科学部看護医療学科地域看護領域：中田智子／松本泉美／廣金和枝, **3**, 243.

- (99)鹿児島純心女子大学看護栄養学部看護学科公衆衛生看護学分野：徳永龍子／園田和子／前田則子, **4**, 331.

- (100)帝京大学医療技術学部看護学科地域・公衆衛生看護学領域：岸恵美子／麻生保子／野尻由香／望月由紀子／下園美保子, **5**, 413.

- (101)岩手県立大学看護学部環境・保健看護学講座：三浦まゆみ／上林美保子／工藤朋子／堀籠ちづ子／松川久美子／岩渕光子／田口美喜子／藤村史穂子／蘇武彩加, **6**, 487.

- (102)京都府立医科大学医学部看護学科地域看護学領域：星野明子／白井香苗／三橋美和／村上佳栄子, **8**, 667.

- (103)上智大学総合人間科学部看護学科地域看護学領域：西山悦子／井口理／吉野純子／松浦志野, **9**, 753.

- (104)旭川医科大学看護学科地域保健看護学分野：藤井智子／塩川幸子／杉山さちよ, **10**, 857.

- (105)藤田保健衛生大学医療科学部看護学科在宅・公衆衛生看護学領域：船橋香緒里／世古留美／宮本美穂／北村眞弓／西山都師恵／長谷川洋子, **11**, 953.

- (106)園田学園女子大学人間健康学部人間看護学科地域看護学領域：野呂千鶴子／宮田さおり／中世古恵美／升田寿賀子, **12**, 1053.

BOOKS

- ・『駐在保健婦の時代 1942-1997』—輝かしい歴史に学び, これからの展望しよう 田上豊資, **1**, 43.
- ・『駐在保健婦の時代 1942-1997』—歴史学が直面する課題と, 保健婦駐在制：成田龍一, **2**, 154.
- ・『駐在保健婦の時代 1942-1997』—駐在保健婦の足跡, その語りに保健師活動の原点あり—新しい視座による保健師歴史研究書の誕生：名原壽子, **2**, 156.
- ・『駐在保健婦の時代 1942-1997』—保健師の使命感から駐在保健婦制の歴史的評価を見直す：橋本眞紀, **8**, 646.
- ・『「動かない」と人は病む』生活不活発病とは何か—「動けないのは動かないから」—厳しくもやさしく語る臨床医のメッセージ：坂元昇, **9**, 743.
- ・『放射線災害と向き合って』—巨大災害リスクを乗り越えるため, 共有すべきメッセージ：喜多悦子, **10**, 847.